

エコプラスでは2023年を健康経営取り組み元年とし、社長を委員長とした健康経営推進委員会を立ち上げ、社員・スタッフの健康保持・増進を基盤とする組織の活性化および人財定着や採用力の向上を目的として、健康課題に基づく取り組みの検討・実施を行っています。社是として掲げている「全社員の幸福の創造」を目指し、レクリエーション補助、帰省旅費、永年勤続リフレッシュ休暇、私傷病有給等様々な制度を整えています。今後も産業医・健康組合の専門家と連携しながら、社員・スタッフと共働で目標数値の達成に向けた取り組みの実施やより良い職場環境実現のための制度改革等を通して、全社一丸となって持続可能な社会の実現を目指してまいります。

健康経営で解決したい経営上の課題

今後も安定したリユース店舗の出店を続け、リユース事業を拡大することにより、エコロジーとエコノミーを共生させた社会づくりに貢献していくために、ノウハウを持った既存の従業員および将来を担う今後の新規採用従業員が、心身ともに健康かつワークエンゲージメントが高い状態で長く働いてもらうこと

健康経営の実施により期待する効果

企業イメージの向上により、新卒採用者の増加を図り、店舗数の拡大に見合う十分な人員を確保する(目標指標: 2030年度までに5年後定着率80%)

戦略マップ

健康経営をとおして目指す会社の姿

すべての社員・スタッフが心身ともに健康で、元気に笑顔で働き、全社一丸となって持続可能な社会の発展に取り組む

